

【教育活動の名称】 体育科マット運動

【副題】 「マットのコツ 見つけ隊！」

【学校名】 甲賀市立綾野小学校

1 本校の概要

昭和56年4月に、水口小学校の児童増に伴い、分離独立し、今年で44年目となる比較的歴史の新しい学校である。校区は、旧水口城の城下町を含み、往時を偲ばせる景観をもつ一方、甲賀市役所やあいこうか市民ホールなど、甲賀市の行政・文化の中心であり、国道一号線沿いには大型ショッピングゾーンをもつ市の経済活動中心でもある。学校教育目標を進んで学びあい、認め合い、高め合う子どもの育成」とし、その具現に向けて、「伝え合い、高め合う学校・学級集団づくり～子どもたちがつながり合う学級会を中心とした話し合い活動～」を研究主題とし、学級会を通して、子どもたちがつながり合い、思いや考えを伝え合える集団を育成し、互いに認め合い、高め合う土壌を醸成し、子どもたち一人ひとりの生きる力の向上を目指し、日々教育実践を積んでいる。

2 取り組んだ内容

(1) 取組の目標

- ・マット運動の行い方を知るとともに、回転系や巧技系の基本的な技をすることができるようにする。
- ・自己の能力に適した課題を見つけ、技ができるようになるための活動を工夫するとともに、考えたことを友だちに伝えることができるようにする。
- ・運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友だちの考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。

(2) 取組内容

○今回のマット運動の行い方を知る。

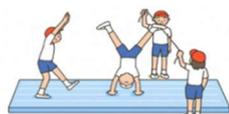
- ・学習の進め方について知る
- ・グループの確認
- ・場の設定の仕方を知る



○ドリルについて知る。

(ドリルサーキット)

- ・感覚作りの運動・ゆりかご・前転がり、後ろ転がり(前転・後転系)・かえるの足うち・川跳び越し(前転系・倒立系)・



肋木での倒立(倒立系)・動物歩き(うさぎ、うま等)(両手支持の感覚づくり)

- 学習カードの使い方を知る。
- 新しい技に挑戦し、コツを見つけ合う。
  - ・開脚前転・開脚後転・側方倒立回転
- 発表会をする。

3 活動の成果

今回の学習活動を通して、以下4点の成果があった。

1. 基本的な技を習得することができた。また、回転系や巧技系の基本技(前転、後転、倒立など)の習得通じて身体の使い方や柔軟性、バランス感覚が向上した。



2. 個々の能力に適した課題設定と工夫をすることにより、子どもたち自身が自分の能力に合った課題を見つけ、工夫して取り組むことができた。そのことにより、友だちに伝える力が向上し、のコミュニケーションや自己表現力が高まった。



3. 運動に対して積極的に取り組むことで、子どもたちの意識が高まり、そのことでルールを守ることや安全面にも配慮し友だちと協力し合いながら学習することができた。

4技の発表をしたことで、自分の成長を確認でき、他の仲間の技を見たり、フィードバックを受けたりすることで学びが深まった。

以上のように、基本的な技の習得や自己表現力、協力性、安全への配慮が向上し、運動に対する意識を高めることができた。

